

# こぶしの木

上村和子  
市議会議員  
No.12-  
2002, 3/31  
発行

あなたらしく、わたしらしく、このまちで... へ

連絡先 186-0002 国立市東4-4-1-101 Tel. fax 042-580-2780

http://homepage2.nifty.com/uemura-kazuko/index.html



## 2002年度一般会計予算について

\*\*\*\*\*

わたしたけが議会で指摘した

一見便利で良い事のように見える **児童福祉施策の落とし穴**

### ▼上原市長が打ち出した方針▲

- ・公立保育園四園の保育時間の延長（現行18:15まで⇒19:15）
- ・学童保育の土曜日の開所時間の延長（現行14:00まで⇒17:00）

### ■私の考え■

上原市長の施策は、一見、現代のニーズに合った、とても良いもののように見えます。しかし、この施策は、国や都と同じ、「女性を働かせるため」の施策といえるのです。保育園の職員として安価に嘱託員を使って、子どもを切れ切れに保育するというやり方は、子どもの安心した成長という視点から考えるととても危いものです。

また、保育時間延長についても、預けられるこどもの立場から見れば、最長12時間にも及び保育時間が子どもに与えるストレスは計り知れません。保育時間の延長を求める声があるのは事実です。それならば、わたしは、正職員を増やす、行政が「在宅保育」のサポートをするなどの方向ですめるべきだと考えます。



これらの業務を正職員ではなく嘱託員でまかなおうとしています

「家族責任平等条約及び、こどもの権利条約に基く施策を。」との提言をしたワーキンググループ児童部会の声を上原市長は忘れてしまったのでしょうか!?



## 清化園衛生組合の清算についての問題

清化園は、谷保にあり、40年間府中・国立・国分寺のし尿処理を行ってきた施設です。  
(1999年に操業を終了)

◆国立市が、清化園跡地を16億で買い取るという話が決まりかけています。

### ◇わたしの考え◇

何のために買うのか、ちゃんと市民に説明し、意見を聞くべきです。至急、全員協議会を開き、市報にて市民に知らせ、市民の傍聴を募るべきであるとわたしは考えます。



ホント高いの  
こんなに高い！  
下水道料金  
国民健康保険料  
このままでは、さらに値上げされる可能性があります！  
七十歳以上の国立市市民の八十七%が国保の加入者です。老人医療は、国保の人に頼っているというのが現状です。社会保険の視点で全市民が担うという姿勢が必ずです。

♪ぜひお越し下さい♪ 議会報告会のご案内♪  
4月12日(金) 10:00~12:00 <にたち福祉会館3F 中会議室にて

## ■スクールセクシュアルハラスメント■

要綱、相談、解決等の条件整備について要望しました

**市教委は、「スクールセクハラは絶対にあってはならないこと。」と回答しました。**

★12月議会で「保護者から訴えがあった」として早川教育次長が述べた件について、具体的対応を問いました。

また、市教委に、子どものSOSを受け止め、解決できる第三者機関を、国立市としても、第三次男女平等推進計画で、市教委とともに条件整備をするよう、要望しました。

### ☆私の考え☆

「絶対あってはならないこと」と言いながら実際には条件整備を行っていない、この大きな矛盾についてこれからも問いつづけていきます。

## ■道徳公開講座について■

道徳公開講座の実施主体や、講師の選定などに不透明感を否めないため、今議会に取り上げました。

### ☆わたしの考え☆

▽▲偏った講師選定は市教委・校長の「道徳観」の現れ????▲▽

国立七小では「新しい歴史教科書をつくる会」副代表の高橋史郎氏が、国立一中では保守派の女性運動団体である「日本女性の会」副代表の長谷川美千子氏が、講師として招かれています。

両氏ともに「改憲論の旗頭」であり、「戦争肯定論者」でもあります。このような「右派」の講師を招く市教委・校長が描く道徳観は、「教育勅語」であり、「修身」の復活であり、とても政治的です。

到底見過ごせるものではありません。

## ▽▲市教委の姿勢について▲▽

個人の思想、信条の自由が守られる学校のために卒業式をめぐる市教委の姿勢の問題を指摘しました。

### ★わたしの質問★

1・東京都と国からの「日の丸・君が代」の強制に対して、石井教育長は「ノー」という意思表示をしたのか？

(石井教育長)  
都からの介入ではない。役割分担をしているだけである。

2・二小嘱託員の鷲野氏が、雑誌「正論」に職務名を明記のうえ、二小PTA批判の記事を書いたことへの対応は？

(石井教育長)  
指摘を受けて、直ちに校長から当人に対して適切な指導を行なった。

3・卒業証書を元号で統一するという校長会の判断を市教委は支持するのか？

(石井教育長)  
校長権限であるので、市教委が内容についていうものではない。

### ☆わたしの考え☆

国立市は1992年から卒業証書の日付の表記について、元号、西暦、併記のいずれも認めてきました。今年度より、元号表記統一を強行したわけですが、実のところ、元号でなければならぬという根拠はなにひとつありません。

市教委は「卒業証書は校長の裁量権の範囲であり、市教委が口をはさむべきではない」と回答しました。しかし、子どもや保護者の要望に全く聞く耳を持たない校長の姿勢は、裁量権の行き過ぎた行使にあたるので、わたしは指摘しました。



# なんじゃそりゃ! 2003年度より家庭ごみ有料化!

もっとさきにやることあるでしょ!

ごみの処理は自治体が責任もって行なわなければいけない仕事です!

## ◇わたしは有料化に疑問です。

- 1・不法投棄の対策はどうするのか?
- 2・税金の二重払いになるのではないのか?
- 3・有料化するなら、まず「個別収集・夜間収集」などの市民サービスを確立させるべきです!



## ◇ごみがでるのは市民のせい?…一般質問で市長に見解を求めました。

上原市長は、「市民はごみの排出者」と述べ、その責任として、有料化するという主旨の発言をしました。しかし、わたしは、これはとても安易な発想だと思います。現代社会のシステムでは、ごみはどうして

も出てしまいます。産業構造、生産、流通、消費のシステムが変わらない限り、ごみは減りません。その根本を変える努力をせずして、市民からお金をとることには賛成できません。

## ◇お粗末な計画!…取ることだけ決めといて~わたしが予算委員会で聞いたこと

家庭ごみを有料化するにあたり、①市民負担 ②経費が、それぞれいくらになる予定か尋ねたのですが、あきれたことに、「そのどちらも算出していない。」

ということでした。市長は、「それはこれからの市民合意で」と言いますが、一番大事な大枠(有料化の是非)を市民に問わずして、市民合意もないものだと思います。

## 結論

2003年度からの家庭ごみ有料化は、時期尚早です。もっともっと慎重な議論が必要であると、わたしはこれからも言いつづけていきます。

## \*\*\*\*\* 支援費支給制度 (2003年度より) について…わたしが考える危さ

※支援費支給制度とは?…障害者福祉の一大構造改革。従来の措置(行政責任)制度ではなく、利用者の選択、決定を基本に据えた(自己責任)制度です。

### ★目的★

障害があっても、地域のなかで自分らしく暮らしていく社会を目指す、ノーマライゼーションの具体化を目指す

### ★国立では★

対象者…224名

対象事業…身体障害~ホームヘルプサービス

知的障害~生活寮、更正施設、授産施設など

## ★わたしの考え★



支援費支給制度の前提として、障害のある人が、地域で他の人と同様に、普通に暮らしていけるための地域生活支援のための施策が十分に整っていることが不可欠です。

そうしないと、一歩間違ると、施設から地域へ「障害者」をもどしたが受け皿がないという、行政の責任放棄放置が生まれかねません。市は今年の10月から調査を始めるということですが、ひとりひとりのニーズにあった調査書をつくるのが求められます。

ホームヘルプサービスは一日24時間の介護保障をすることが必要です。また、今あるサービスを少しでも後退させることのないよう、求めていきます。

# 国立らしいよき慣習がまた一つ消える —卒業証書元号表記統一化—

井上スズ

☆「ごぶしの木」十号に上原市長が昨年十月、任期切れの教育委員二名を再任しなかったことは高く評価すると書きました。…が、話はそこ迄です。新たな教育委員の選任制度をつくると意気込んだのも束の間、その後は保守市長時代と同様に政党・会派頼みの人選でした。私の期待は見事はずれませんでした。

☆市報二面には子ども、子どもの文字がよく見受けられます。卒業証書の元号表記は「イヤダ」という子どもの心情に市長、アナタはどれだけの思いを馳せましたか。「教育行政にはコメントしない」と常に逃げ口上を口にする市長は、ずるい市長と私の眼に映ります。一中の障害を持つ生徒の不登校問題も然りでした。子ども—市民一人一人を大切にするとということはどういうことなのかですか。

☆上原市政の柱の一つは情報公開。清化園衛生組合の件については、

市長の考え、経過など何一つ市民には知らされていません。相手のあることだからと言いつつ用意されているでしょうが、土地は有料で国立に帰属と風聞しても、価格は妥当なのか、財政的に可能なのか、取得後何に活用するのか、ダイオキシン問題は大丈夫なのか等々、市民への情報は速やかに誠実に伝えてほしいものです。

☆市民参加条例がつけられようとしていくと聞く。市民が市政に参加するのにどうしてワケが必要なのですか。参加するの自由、しないのも自由。参加の手法もみんなそれぞれ自由、問題は市長に聴く耳があるかどうかです。

市長の付属機関の委員報酬（一回九千百円）年間三千八百万円余という。

委員会が多すぎます。整理してください。

（上村和子議員と歩む会代表）

## 上村和子 ホンネをポロリ…



- ★この頃、よく寄るのが、中央図書館、南側の川で暮らす木造の家。"フリスのズ"（赤い水んが目印）です。"オスズは、めんどうみずい、おそんか"入れてくれる。コーヒーと、縁側、うねに最高のシチュエーション。リラクス読座、パソコン教室、折り紙教室と、皆、おもしろい。自分の時間を楽しんでいます。フと立ち寄る人も多い。近々、フリススクールと大きく予定です。
- ★東二丁目、さくらコマース手前、今年の10月、重度知的障害者グループホーム、"はじめの一步ハウス"がオープンします。皆、国立で生まれ、育ち、三小と卒業した人おもしろい。同じく東に住む、松田さんが、生話人をつとめまよ、何となくグアテンのバワフルまで近所のたまり場になりそうです。
- ★我が東の、ちびっか事務所も、常連は小学生、事務所を手伝ってくださるお嬢さんが、めでたく、フルタイムの免許とりました。足で、マナー習得するというので、一時間以上かかるので、何枚か、やっている本人の笑顔が、よい。一度、興味のある方は、お問合せて下さい。
- ★何かと不景気な世の中です。できたら、心通うところ、ホッとできるところがあればいいですね。"長屋"復活、"あまの"復活、"あまの"イメージはいいです。私だったら、小さい頃、公園に行けば、遊び友達でいて、時間を忘れて遊んでいた、そんな仲間が、つくりたい。



♪ワタシ勤めています！♪

### ♪うえむらかずこの日誌 (3月)♪

#### ☆3月議会☆

3/1~3/28まで

- 6日・上村和子の一般質問・DVの相談を受ける
- 7日・2002年度予算学習会
- 9日・音楽の広場ボランティア
- 14日・情報公開及び個人情報保護審議会
- 15日・市民活動サービスコーナー廃止に伴う館長と利用者のお話し合いに参加
- 16日・一中校長とPTAとの懇談会に参加
- 17日・子どもの居場所を考える学習会
- 20日・国立苑く音楽の広場>打ち合わせ
- 21日・「東2丁目高層共同住宅の見直しに関する陳情」について現地で陳情者の方からお話しを聞く
- 22日・市議会に「教育委員の人事案についての緊急質問」を提出
- 23日・第4回くじら雲夢コンサート
- 25日・支援費支給制度について当事者のお話しを聞く
- 31日・重度知的障害者生活自立上げ準備委員会

ご意見・お問い合わせは

上村事務所まで

t&f・042-580-2780

email・kobusinoki.uemura@nifty.ne.jp